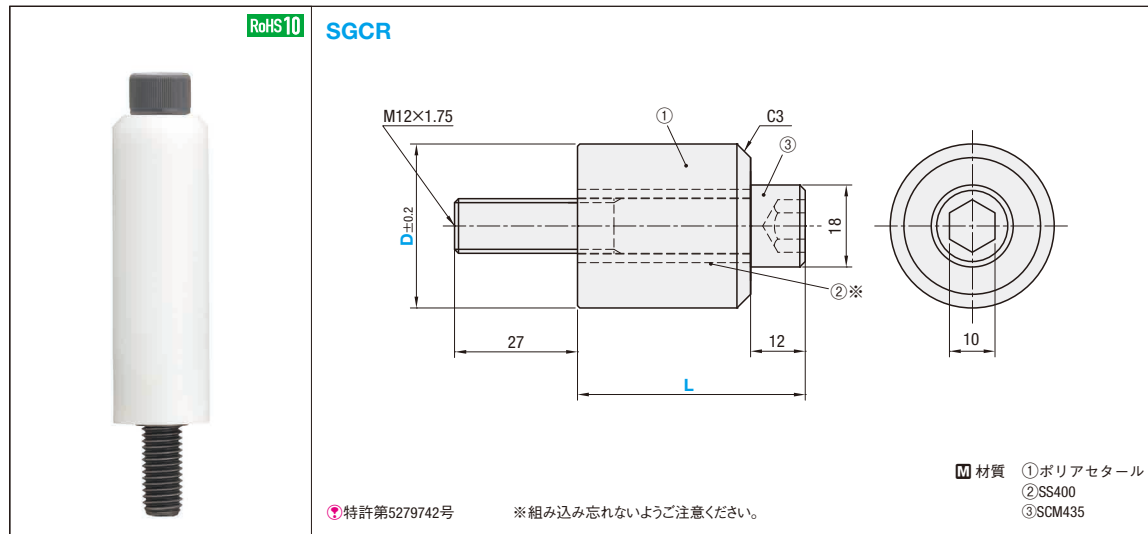


SPRING GUIDE RETAINERS – RESIN TYPE –  
**スプリングガイドリテーナ**  
 –樹脂タイプ–



D	適用コイルスプリング SW □			型式
	F	L・M・H・B	G・Z・V	
23	—	φ50	φ50	SGCR23-50 75 100 125
26	φ50	—	—	SGCR26-50 75 100 125
28	—	φ60	—	SGCR28-50 75 100 125
31	φ60	—	—	SGCR31-50 75 100 125
36	φ70	φ70	—	SGCR36-50 75 100 125

■使用上の注意

- ・使用環境温度は110°Cまでです。  
 (コイルスプリングの使用環境温度は80°C)
- ・長時間紫外線に当たると表面に白い粉が発生する場合がありますが、使用上の問題はありません。長期間直射日光の当たる場所での保管・使用は避けてください。



Order  
注文例

型式  
SGCR26-50



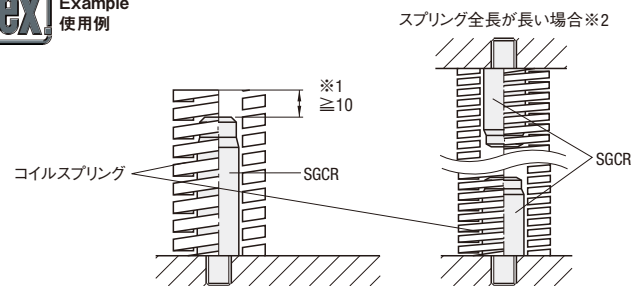
Delivery  
出荷日

在庫品

☞適用コイルスプリングは外形寸法を表示しています。  
 ☞本商品は株式会社東京発条製作所にて特許取得済です。



Example  
使用例



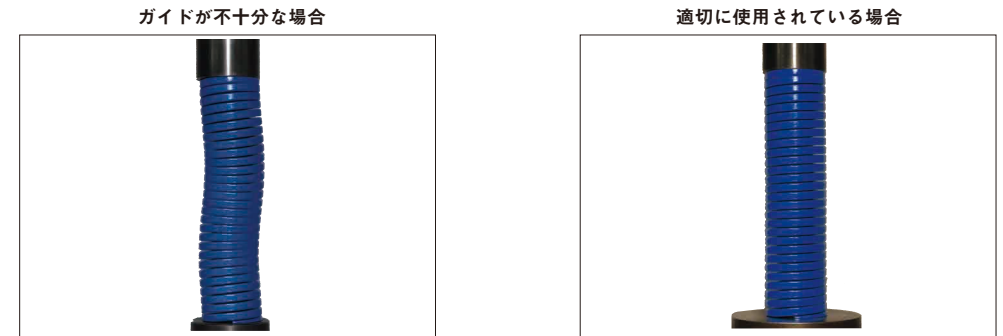
※1 下死点でスプリングガイドの上部に10mm以上の安全を見込んでL寸法を選択してください。

※2 自由長/外径=4以上のスプリングが目安となります。

■スプリングガイドリテーナの効果

スプリングガイドなしで使用した場合、スプリングに座屈、胴曲がり等が発生します。その結果、曲がりの内側が局部的に高応力となり早期折損に至る可能性があります。ご使用の際はシャフト、外径ガイド等のスプリングガイドを使用してください。また自由長の長いスプリング(自由長/外径=4以上のスプリングが目安)は座屈・胴曲がりが発生しやすいため、スプリング両端へのスプリングガイドリテーナの設置をお奨めします。

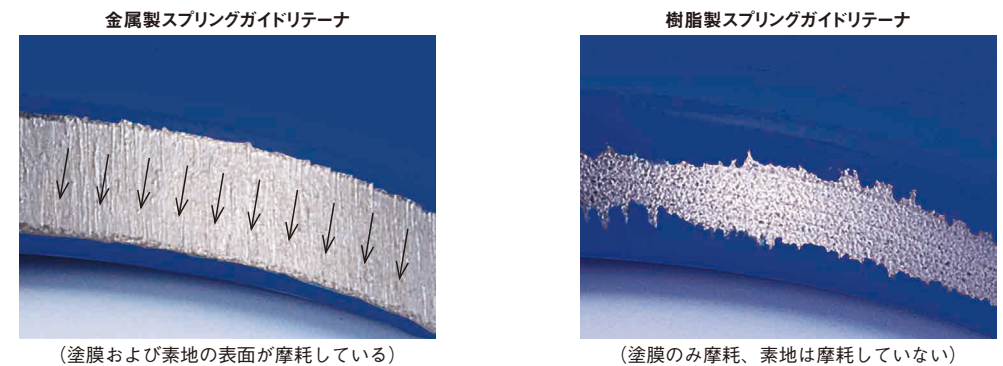
[図1] スプリングガイドリテーナの有無と曲がり



■スプリングガイドリテーナの材質

コイルスプリングは図1-左のように圧縮時に曲がる特性を有しているためスプリング内径面とスプリングガイドリテーナが接触する場合があります。スプリングガイドリテーナの材質が金属の場合、コイルスプリングの内径面が摩耗します。コイルスプリングの素地には耐久性を高める特殊な加工を施しており摩耗によってこの加工の効果が薄れます。一方でスプリングガイドリテーナの材質が樹脂の場合、コイルスプリングの内径面の摩耗は軽微です。なお金属製スプリングガイドリテーナは繰り返しの使用によってリテーナ自体の表面が荒れ、さらにコイルスプリング内径面の摩耗を早める場合があります。適時リテーナの表面状態を確認し必要に応じて交換してください。

[図2] コイルスプリング内径面の摩耗



【試験条件】 ・試験品 : SWL70-250  
 ・試験条件: 偏心 2°、速度 70SPM  
 ・タワミ量: 100mm (30万回条件)

コイルスプリング